

[19] 酒類B社

◎運賃・料金契約の基本的な考え方

運賃は時間制運賃と距離制個建運賃の併用だが、幹線輸送、域内輸送とも距離制個建運賃が主となる。時間制運賃はスポット利用が中心。J R コンテナは輸送距離600km以上で利用。

時間制運賃

(単位：円)

	トレーラ	9.5トン以上	9.5トン未満	8トン未満	6トン未満	4トン未満	2トン未満
8時間制	41,000	34,800	32,600	29,600	26,500	24,400	23,400
4時間制	20,500	17,400	16,300	14,800	13,700	12,600	12,100

<付帯事項>

- ①スポット利用が中心
- ②利用業者は系列子会社
- ③フェリー利用の場合は別途支払う
- ④高速料金は別途支払う
- ⑤荷姿の形態はP箱、樽、カートン
- ⑥上記運賃に消費税は含まない
- ⑦運賃設定は平成17年1月だが、平成24年12月末現在、継続中

個建制運賃

幹線輸送、域内輸送とも独自の距離制個建運賃を採用している。運賃は距離、重量、車種に応じて算出する

<付帯事項>

- ①1カ月の平均出荷量は約3,700万個
- ②荷姿の形態はP箱、樽、カートン
- ③1個当たりの平均重量は11.7kg
- ④利用業者は系列子会社
- ⑤上記運賃に消費税は含まない
- ⑥運賃設定は平成19年10月だが、平成24年12月末現在、継続中

〔39〕 化学品H社

◎運賃・料金契約の基本的な考え方

地域内配送，地方発送とも都道府県ブロック別中継便配送を基本として一般トラックの距離制運賃と特別積合せ運賃を併用する。倉庫は寄託方式を原則とし，一部専用借りもある。

都道府県ブロック別中継便配送運賃（関東）

距離制運賃

（単位：円）

キロ程	2トン車	4トン車	10トン車
30 km迄	8,660	7,700 (9.0%)	11,240 (9.0%)
100 "	11,170	15,240 (9.0%)	21,540 (9.0%)
150 "	13,610	18,670 (9.0%)	27,240 (9.0%)
200 "	14,880	19,520 (▲3.6%)	29,080 (▲3.6%)
300 "	18,550	24,740 (▲3.6%)	36,920 (▲3.6%)

（ ）内は伸び率

<付帯事項>

- ①主な利用車種は4トン車，10トン車
- ②1日の平均使用台数は40台，1カ月の平均使用台数は1,000台
- ③フェリー料金は運賃に含む
- ④通常利用の高速道路料金は運賃に含む
- ⑤荷姿は紙袋，フレコン，アルミコンテナ，スチール箱
- ⑥荷の平均重量は6,500kg
- ⑦荷役方法はフォークリフト
- ⑧利用業者は系列外の専属業者
- ⑨運賃は平成24年11月改訂（前回改定は21年11月）